

国民の皆様の声・集計報告票

平成22年12月4日～12月10日受付分

担 当 部

企画調整部企画課 国民の皆様の声担当
(03-3506-9600)

国民の皆様の声 把握方法別件数	来訪 件	電話 1件	手紙 件	FAX 件	メール 4件	合 計 5件

国民の皆様の声の 内訳(大分類)	制度に関する提言	4件
	制度の実施に関する提案(職員等の接遇問題を含む)	件
	法令遵守違反に関するもの	件
	その他	1件

(主な国民の皆様の声)

項番	内 容	対応の方向
1	テレビ報道を見てショックを受けた。日本で医療機器を審査するのに時間が掛かるというのは、審査員が少ないのはわかるが、余りにも情けない。また、問合せについても、2時間で200万円もするのは馬鹿げている。日本も先端医療機器を早く審査する環境を整える必要がある。そうしないと日本は先端医療が遅れてしまう。早く審査が敏速になるよう期待する。	PMDAでは、「医療機器の審査迅速化アクションプログラム」に基づき、医療機器の承認までの期間の短縮を図るため、 ・審査員の増員と研修の充実による質の向上 ・新医療機器・改良医療機器・後発医療機器3トラック審査制の導入 ・審査基準の明確化 等を進めているところです。 なお、お尋ねの手数料については、対面相談に至るまでの膨大な資料の調査・分析から相談結果の取りまとめに至るまでに必要となる人件費・物件費等のすべてを積み上げた額として設定しています。充実した内容の相談を行うために不可欠な費用ですので、ご理解いただきますようお願いいたします。
2	後発医薬品に変更済みであったにもかかわらず、今回、錠剤ではなくOD錠が処方された。調剤してもらった保険薬局からOD錠の後発医薬品はないと説明を受けた。剤型変更の説明もなく、負担額が増え、納得いかない。	制度上保険薬局で変更可能ではありますが、その際には十分な説明が必要ですので、貴重なご意見として厚生労働省に伝えました。